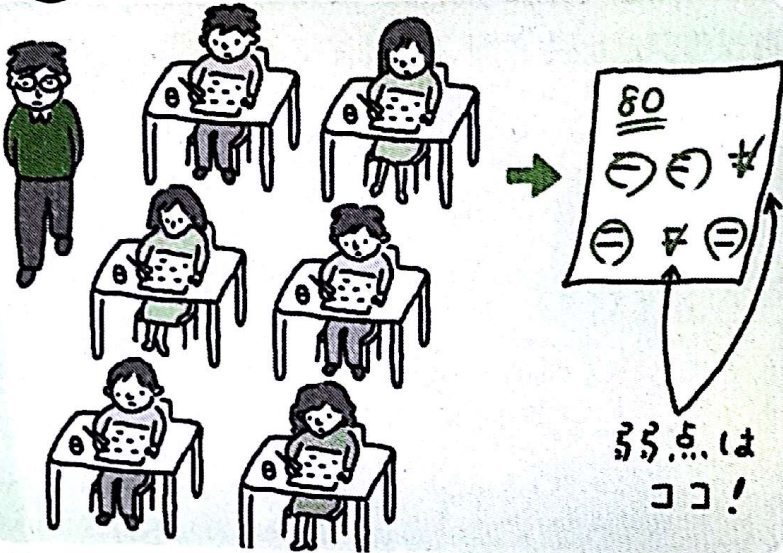


イメージでつかむ



学校のテストは、良い点を取ることだけが目的ではありません。理解していない部分を確認するためのものです。

コンピュータシステムのテストも同じことがいえます。

■テスト

プログラムの中に潜んでいる誤りや欠陥をバグといいます。

プログラムのテストの目的はバグを発見することであり、可能な限りエラーを見つけることができるようにテストデータを作成する必要があります。

一般的に、テスト開始段階では多くのバグが潜んでいますが、テストを消化するにつれてバグが修正され減少し、高品質のプログラムになっていきます。テスト開始後からの累積バグ件数をグラフに表すと、通常、**信頼度成長曲線**（**ゴンペルツ曲線**）と呼ばれる曲線が現れます。ちなみに、プログラム中のバグを取り除くことをデバッグといいます。

